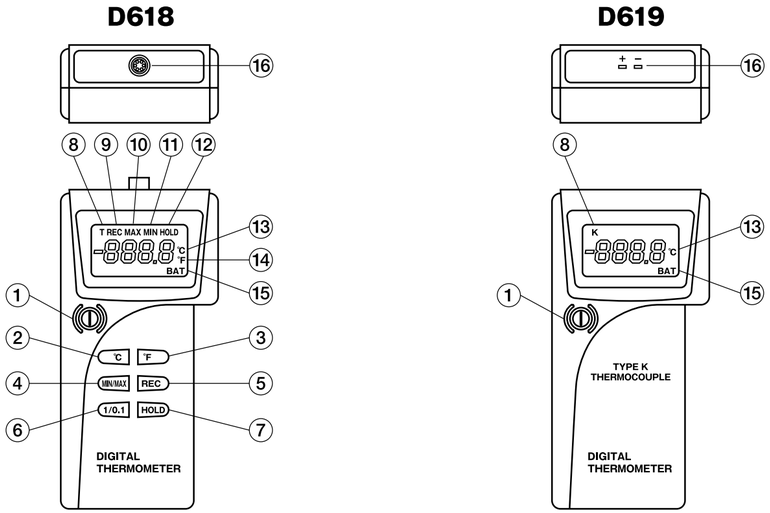
D618 / D619 取扱説明書

このたびは、当社の携帯温度計をお買い上げいただきありがとうございました。
ご使用の前に、この説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

1. 各部の名称と機能



① 電源スイッチ

このスイッチを押すと電源が入り、ビープ音が約2～3秒間鳴り、全画面表示後測定モードに入ります。もう一度押すと電源が切れます。
釦操作なしで20分以上連続使用すると自動的に電源がOFFになります。

② ℃選択スイッチ（D618のみ）

このスイッチを押すと表示温度が℃で表示されます。
通常このモードで使用してください。

③ °F選択スイッチ（D618のみ）

このスイッチを押すと表示温度が°Fで表示されます。
°Fは計量法上日本国内では計量単位として認められていません。参考値としてお取扱いください。

④ MIN・MAXスイッチ（D618のみ）

RECモード（画面左上にREC表示）の時このスイッチを押すと測定中の最小値・最大値を記録します。記録されたデータは、RECモードクリアー後それぞれのMIN・MAX呼び出しにて表示ができます。押し釦は、通常測定（無表示）→最小値（MIN表示）→最大値（MAX表示）の順に切り替わります。
20分以上放置すると、電源OFFとなり記録データも失われますのでご注意ください。
電源投入後、記録データが無い状態でMIN・MAXを選択すると画面上にErrが表示されます。測定モードにしてご使用ください。

⑤ RECスイッチ（D618のみ）

このスイッチを押すと記録（RECORD）モードになり、画面左上にRECを表示します。MIN・MAX温度の記録時に使います。
MIN・MAXスイッチと併せてご使用ください。

⑥ 1/0.1切換スイッチ（D618のみ）

画面の温度表示最小桁を1℃と0.1℃に切り換えるスイッチです。

⑦ HOLDスイッチ（D618のみ）

このスイッチを押すと画面右上にHOLDが表示され、現在の測定値（温度表示値）が固定表示されます。再度スイッチを押すと表示値の固定が解除されます。

⑧ 温度センサ種類表示

温度計に接続されている温度センサの種類を表示します。

D618の場合　無表示はサーミスタセンサ入力
　　T表示は熱電対（T）センサ入力
D619の場合　K表示は熱電対（K）センサ入力

温度センサが接続されていない場合、または、温度センサが断線の場合、
D618はTを表示し、画面にoPEnと表示します。
D619はKを表示し、画面にOFLと表示します。

⑨ REC表示（D618のみ）

温度計がRECORDモードにあることを表示します。

⑩ MAX表示（D618のみ）

最大値測定の場合に表示します。

⑪ MIN表示（D618のみ）

最小値測定の場合に表示します。

⑫ HOLD表示（D618のみ）

温度表示のホールドを表示します。

⑬ ℃表示

表示温度の単位が℃であることを表示します。

⑭ °F表示（D618のみ）

表示温度の単位が°Fであることを表示します。

⑮ BAT表示

内部電池が消耗するとBAT表示をします。
点灯したら、電池を新しい物に交換してください。

⑯ センサ接続コネクタ

専用の温度センサを接続します。

株式会社テクノ・セブン

営　業　部　〒226-0003 横浜市緑区鴨居1-3-13　TEL.(045)931-3321(代)
　　FAX.(045)935-4071
名古屋営業所　〒462-0841 名古屋市北区黒川本通4-30　TEL.(052)913-5182(代)
　　FAX.(052)916-7097
大阪営業所　〒577-0012 東大阪市長田東2-4-14　TEL.(06)6745-9980(代)
　　FAX.(06)6745-9985

〈ホームページアドレス〉http://www.techno7.co.jp/thermo/
〈e-mail アドレス〉kikaku-k@techno7.co.jp

販売店